

アクセシビリティリーダー育成 特定プログラム

Road to Accessibility Specialist

アクセシビリティ・・・？

何らかの「対象」
に対する「アクセスのしやすさ」

「何らかの対象に対するアクセスのしやすさ」のことを「アクセシビリティ」といいます。

高度情報化やテクノロジーの進歩は、情報や資源の流動性をたかめ、様々な事象や営みのグローバル化を加速させています。社会の多様化が進む中、様々な分野で「アクセシビリティ」という概念が注目されています。

「アクセシビリティリーダー育成特定プログラム」では、学部や大学院や職場で修得する専門的な素養に加え、分野を限定しない様々な文脈での「アクセシビリティ」創造力を修得することで、多様で持続可能な社会の可能性を開拓する「アクセシビリティリーダー」を育成します。

対象？

- 人
- 情報
- 物
- 場所
- サービス
- テクノロジー
- 資源
- 行動・感情
- 制度・ルール
- 文化
-

アクセスしやすさ？

- 利用しやすい
- 分かりやすい
- 参加しやすい
- 近づきやすい
- 通りやすい
- 見やすい
- 聞き取りやすい
- 絡みやすい
- 安全・安全
- 簡単・便利
-

何(誰)？

- 男性・女性
- 子ども・お年寄り
- 日本人・外国人
- 目の不自由な人
- 耳の不自由な人
- 身体が不自由な人
- 言葉が不自由な人
- 車いす・歩行者
- 自転車・自動車
- 初心者・熟練者
-

あなたは、どのような文脈で「アクセシビリティ」を考えますか？

Diversity (多様性) と Accessibility

「利用しやすさ」「参加しやすさ」「近づきやすさ」等の意味をもつ「アクセシビリティ」という概念は、近年、障害の有無や身体特性、年齢や言語・文化などの違いに関係なく、多様な利用者にとって「利用しやすいか?」「参加しやすいか?」「使いやすいか?」といった文脈で良く議論されている概念です。

社会の多様化が進む中、「アクセシビリティ」の普及・推進は、潜在する多様なニーズと、多様な才能・人材の開拓にもつながることから、今後あらゆる分野で「アクセシビリティ」は、注目される概念になるものと考えられます。

時代背景

- 少子高齢化
- ノーマライゼーション
- 高度情報化
- グローバリゼーション

ニーズの多様性

- 年齢
- 障害の有無
- 身体特性
- 言語や文化
- デジタルディバイド ...

あらゆる分野で・・・

- ◆ 多様性理解
- ◆ 多様なユーザーを想定した「アクセシビリティ」

が求められている。

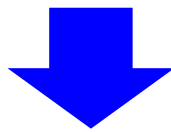


アクセシビリティリーダー（AL）育成特定プログラム

①オンライン講座

オンライン講座 (注1)	オンラインアクセシビリティ講座（導入編）	WebCT
	オンラインアクセシビリティ講座（基礎編）	WebCT

(注1)オンライン講座修了前でも下記授業科目の履修は可能



②実習と講義

科目区分	開設部局等	授業科目	単位	履修期	要修得 単位数	授業 方法
教養教育 科目	教養教育本部	障害学生支援ボランティア実習B	1	1ㄱ	1	実習
		障害学生支援ボランティア実習A	1	2ㄱ	1	実習
専門教育 科目	アクセシビ リティセンター	障害者支援アクセシビリティ概論	2	2ㄱ (集中)	2	講義
		現代アクセシビリティ研究	2	3ㄱ (東広島) 4ㄱ (霞・集中)	2	講義



③資格

1級アクセシビリティリーダー資格認定（AL育成協議会認定資格）※

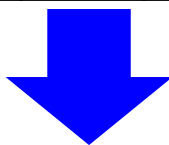
④演習

※①②の修了が、資格試験の受験要件になります。



科目区分	開設部局等	授業科目	単位	履修期	要修得 単位数	授業 方法
専門教育 科目 (注2)	総合科学部	アクセシビリティ科学	2	6ㄱ	2	演習

(注2)1級アクセシビリティリーダー資格認定を受けていなくても
上記授業科目の履修は可能



⑤実践研修

実践 フィールド (注3)	(A)アクセシビリティリーダーインターンシップ	アクセシビリティセンター開設 の研修
	(B)アクセシビリティリーダーキャンプ	AL育成協議会開催の研修合宿

(注3)資格取得後(A)(B)のいずれかに参加



⑥修了

Accessibility Specialist 認定（アクセシビリティセンター認定）

①オンライン講座

第1教育課程

<http://webct.riise.hiroshima-u.ac.jp/>

1. オンラインアクセシビリティ講座・導入編 (WebCT)

- WebCTで全学生・教職員に対して配信。「意識」を育むステップ。随時受講可!
- テキストで学び、確認テスト80点以上で合格!

2. オンラインアクセシビリティ講座・基礎編 (WebCT)

- WebCTで全学生・教職員に対して配信。「知識」を育むステップ。随時受講可!
- テキストで学び、各章の確認テスト80点以上で合格!

②実習と講義

第2教育課程

1. 障害者支援アクセシビリティ概論 (2単位)

- 専門科目 (アクセシビリティセンター開講) / 2セメ / 東広島 / 夏季集中・9月最終週開講予定
- 障害に関する知識と支援方法を学ぶオムニバス形式の授業

2. 障害学生支援ボランティア実習B (1単位)

- 教養教育・領域科目 / 1セメ / 東広島・霞・東千田 / 集中
- 支援技術 (手話, 筆記通訳, ガイドヘルプ, ICT活用 等) を学ぶ実習
- 空きコマを利用して, 障害のある学生のための修学支援活動を行う実習
- 学内のアクセシビリティ推進活動を行う実習

3. 障害学生支援ボランティア実習A (1単位)

- 教養教育・領域科目 / 2セメ / 東広島・霞・東千田 / 集中
- 支援技術 (手話, 筆記通訳, ガイドヘルプ, ICT活用 等) を学ぶ実習
- 空きコマを利用して, 障害のある学生のための修学支援活動を行う実習
- 学内のアクセシビリティ推進活動を行う実習

4. 現代アクセシビリティ研究 (2単位)

- 教養教育・領域科目 / 3セメ / 東広島 / 木曜9・10時限 または
教養教育・領域科目 / 4セメ / 霞 / 夏季集中・9月第2週開講予定
- アクセシビリティのコーディネート技術を学ぶ演習形式の講義

認定試験に合格すると、広島大学の推薦を経て、「AL育成協議会」により、1級アクセシビリティリーダー資格を認定されます。

③資格認定

1級アクセシビリティリーダー認定試験

- <受験資格>上記，第1教育課程、第2教育課程のすべてを修了していること※
- <形式>マークシート方式+論述形式

※認定試験実施日と同一年度内の教育課程修了が可能な場合、単位取得見込みで受験ができます。



④演習

1. アクセシビリティ科学 (2単位)

- 専門科目 (総合科学部開講) / 6セメ / 東広島 /
- アクセシビリティを科学的に議論するための方法論を学びます。
- 1級AL資格取得者の受講を想定していますが、資格取得前の受講も可能です。
- 1級AL資格取得者がさらに専門的な内容を学び、アクセシビリティスペシャリストとして活躍するために必要な素養を修得します。

⑤実践研修

(A) ALインターンシップ

1級AL資格取得者の実践研修，社会貢献を目的としたインターンシップ。
インターンシップ参加には書類選考があります。

●学内インターンシップ

▶アクセシビリティセンターのインターンとして雇用され，
学内アクセシビリティの推進，修学支援業務や修学環境改善業務を行います。

●地域インターンシップ

▶地域児童・中高生の学習支援活動等を地域の行政・教育機関と協力して行います。

●企業インターンシップ

▶ALに対する理解のある企業で，ALの資質を活かした職場研修を行います。

(B) ALキャンプ

- 1級ALを対象とした研修合宿。全国の大学から集まるALとの交流も魅力の一つ。
- 年1回東京で開催。企業訪問やグループ発表など実践的な研修が展開されます。
- 定員（6名を予定）があるため、応募者多数の場合は、書類選考の上抽選になります。
- ALC協力企業の例（第6回～第9回）：

マイクロソフト，富士通，日本IBM，イフ，TOTO，東京電力，大日本印刷，内田洋行
東京国際空港ターミナル，JALサンライト，オリエンタルランド



「アクセシビリティリーダー(AL)資格」と AL 育成協議会

「アクセシビリティリーダー (AL) 資格」は、産学官連携により平成21年に設立された、「アクセシビリティリーダー育成協議会」による認定資格です。AL資格には、「第1教育課程」修了を受験要件として受験できる2級アクセシビリティリーダー資格と、第1教育課程・第2教育課程の修了を受験要件とする1級アクセシビリティリーダー資格があります。

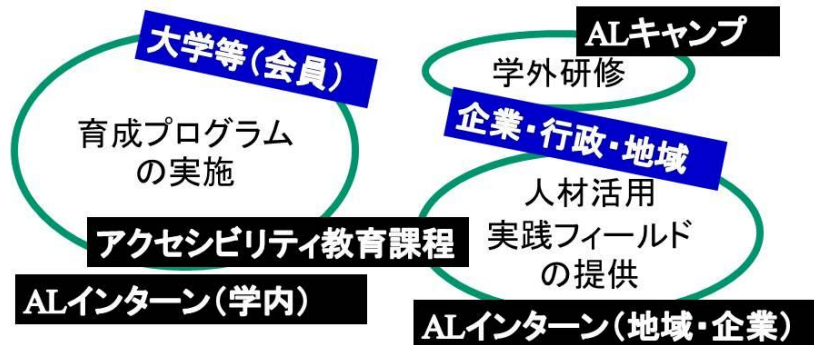
「教育課程」「資格認定」と資格取得後の「ALインターンシップ」「ALキャンプ」で構成される「アクセシビリティリーダー育成プログラム (ALP)」は、広島大学が開発し、マイクロソフト社との共同活動として平成18年度に広島大学でスタートしました。

平成22年度からALPは、オープン化され、AL育成協議会に参画する大学や企業でもALPが実施されるようになっていきます。

平成18年度(第1期)から平成24年度(第7期)までに、1級アクセシビリティリーダー200名(全国3大学)、2級アクセシビリティリーダー252名(全国5大学2企業)が輩出されています。

AL 育成協議会

- 平成21年6月発足
- AL育成協議会事務局
(広島大学アクセシビリティセンター内)
- 産学官が連携し、ALPを推進



AL 育成協議会 会員 (H24年3月現在)

- ◆広島大学
- ◆関西学院大学
- ◆広島文教女子大学
- ◆富山大学
- ◆札幌学院大学

- ◆マイクロソフト
- ◆富士通
- ◆日本IBM
- ◆イフ

- ◆日本学生支援機構

官

産

学

お問い合わせは・・・

広島大学アクセシビリティセンター

〒739-8514

東広島市鏡山1-7-1 広島大学 学生プラザ2階

アクセシビリティセンター

TEL&FAX：082-424-6324

メール：achu@hiroshima-u.ac.jp

ホームページ：http://www.achu.hiroshima-u.ac.jp/

AL育成協議会ホームページ：http://www.alp.hiroshima-u.ac.jp/

アクセシビリティセンター

検索

